

COMPANY | 会社概要

VISION

絹という特別な素材で
特別な体験と、特別な一品を。
絹が紡いできた文化を
未来へ繋いでいきます。

人々はいつの時代もこの生命の糸を大切にし、
特別な価値のある素材として扱ってきました。
手間を惜しまず、その素材の価値に見合うよう
意匠と技術を凝らしたものづくりが、
絹の歴史とともに今日に受け継がれています。

絹で眺めるという特別な体験と、
その一品をお届けします。



伝統を深め、 風土と共に生きる。

● 伝統を理解し、誠実に向き合うこと。

● 挑戦を恐れず、新しい価値を追求すること。

● 社会に共感し、共感を得られる行動をすること。

● 関わる人の活力となること。

● 人に寄り添い、共に目標に向かうこと。

VALUE

素材

創業より、良質である事にこだわりを持ち続けてきた「伊と幸」の絹。蚕種「松岡姫」に代表される純国産一貫の絹糸をはじめ、本物の素材感でしか表現できない感覚や上品さを大切にしています。



図案

日本画家でもあった創業者の心を引き継ぎ、紋様などの意匠はすべて社内の図案家の手によるもの。歴代図案家達による数多くのアーカイブ資料を活かしながら独自のデザインを追求しています。



職人

織りや染め、金彩工芸など、伝統工芸士をはじめとする京都が誇る職人達。繋ぐべき深い知見と感性、洗練された技術がここにあります。



文化

平安に花開いた国風文化にはじまり、日本の美は様々な変遷を経て今日に至ります。身にまとう絵画とも言われる着物とその歴史には、日本人が培ってきた文化や方法が色濃くうつし出されています。



和装用白生地

和装事業



1931年の創業より、品質にこだわる日本の絹の白生地ブランド「伊と幸」として、御皇室からも後染め着物生地の御用命を頂いております。現在では日本国内の流通量のわずか1%未満ともいわれる純国産の繭・生糸を養蚕農家と協力しながら、日本の絹を守り繋ぐ取り組みもしています。



絹ガラス

インテリア事業



絹と着物一筋に向き合う中で培った感性や文化の魅力を、より多くの方にお届けするべく、新たな分野に絹の用途を広げる素材の企画・開発をしています。「透かし」「うつし」「かさね」をテーマに日本の繊細で洗練された感覚を空間装飾素材としてご提案しています。



「絹ガラス」は、当社の登録商標です。(登録第5509316号)

SILK365

オンラインショップ



「SILK365」は、もっとシルクを身近な存在に感じてもらい、生活シーンの様々な場面にシルクがある生活をご提案したいという想いで立ち上げたブランドです。絹を使った生活用品などを開発・販売をしています。



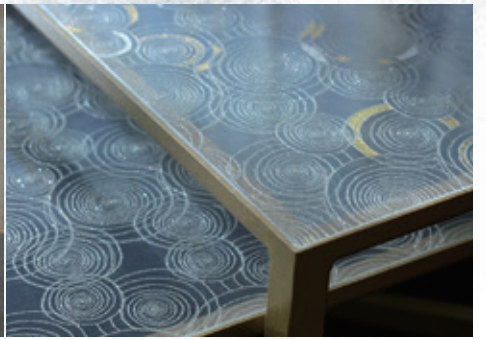
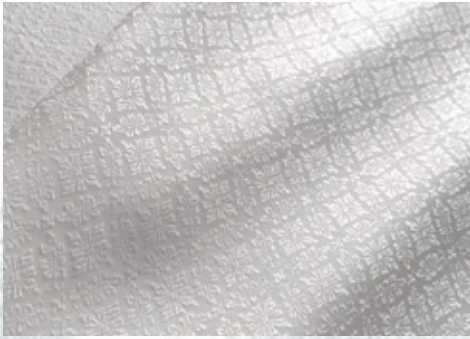
その他

DESIGN

図案・意匠デザイン

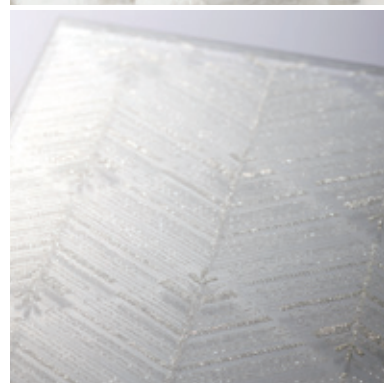
MATERIAL

特注絹織物の製織



HISTORY

- 伊藤幸治郎商店として創業
- 株式会社伊と幸設立
- 繭から白生地までの純国産ブランド「松岡姫」を発表
- 日本固有の原蚕種「又昔」を改良復元（上州絹星）
- 絹の白生地資料館伊と幸ギャラリー開設
（京都市教育委員会 博物館施設連絡協議会加盟施設として認定）
- 「絹ガラス」事業、京都市知恵産業創造支援事業認定
「絹ガラス」商標を取得（登録 号）
- 伊勢神宮式年遷宮 奉納
- 絹ガラス製茶道立礼台が「京都デザイン賞」入選
- 純日本の絹「伊予生糸※」を使用した白生地「伊予絹」を発表
（※農林水産大臣登録第 号日本の地理的表示登録品）
- 経済産業省「はばたく中小企業・小規模事業者 社」に選定
- （一財）大日本蚕糸会（常陸宮正仁親王）より蚕糸功績賞を賜る
- 経済産業省「地域未来牽引企業」に選定
- オンラインショップ「SILK」オープン



株式会社 伊と幸

〒-

京都市中京区御池通室町東入竜池町 -

Tel: -

Fax: -

Mail: support@kimono-itoko.co.jp

www.kimono-itoko.co.jp

東京でもご覧いただけます

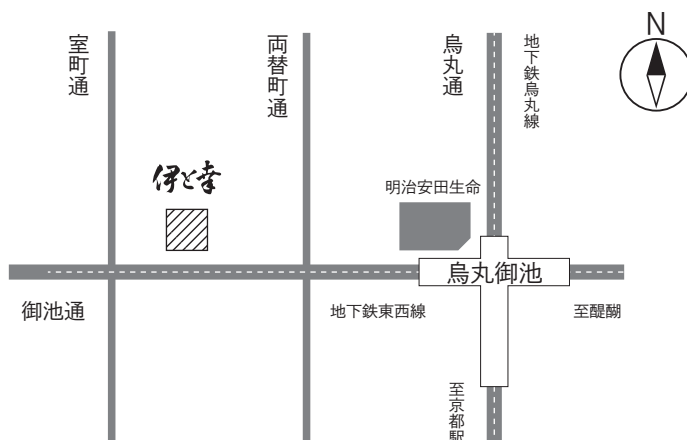
crafTec ギャラリー | 東京デザインセンター

〒-

東京都品川区東五反田5丁目25-19

Tel: -

www.craftec.jp



地下鉄 烏丸御池駅 北2番出口地上すぐ